

2021年度 新型コロナウイルス感染症に関する注意喚起（第1報）

2021年4月5日

新型コロナに関する大学への連絡方法

光華 navi 画面「その他」⇒「コロナ健康状況報告フォーム」に入力・送信

受信内容を確認次第、保健室から連絡します。

以下 (a) (b) の場合は、登校や学内外の諸活動を自粛し、速やかに大学に連絡すること。軽く考えて自己判断しないこと。（自粛期間は課題提出等により授業の欠席とならないよう配慮します[但し、実習科目等の一部科目を除く]）。

(a) 登校日およびそれ以前の2日間以内に、以下の症状がある場合

（登校日以前の14日間に以下のような症状があり、登校日直前は緩和している場合も含む）

1. かぜ症状や発熱がある。
（解熱剤やかぜ薬等を服用して症状が緩和されている場合も含む）
2. 強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある。
3. 原因不明の味覚障害や嗅覚障害が最近急に起こった。

(b) 自分および同居家族が感染者および濃厚接触者である場合

1. 濃厚接触者の濃厚接触者となった場合（例、濃厚接触者が同居の家族）は、濃厚接触者のPCR検査「陰性」の判定が出るまでは登校や学内外の諸活動を自粛する。再登校時期については必ず保健室に確認する（自己判断はしない）。
2. 自分および同居家族が、濃厚感染者の連絡を受けたり、PCR検査を受ける等の事情が発生した。

★授業についての詳細は、光華 navi 画面「その他」⇒「授業・各施設」を確認してください。

体調不良時等の対応

1. 発熱等の症状や感染が懸念される場合は、まず地域の診療所（かかりつけ医）に電話で相談し、指定された方法で受診する。
2. 各都道府県が公表している「相談・医療に関する情報や受診・相談センターの連絡先」は、厚生労働省のホームページで確認すること。

相談・医療の情報や受診・相談センターの連絡先（厚生労働省ホームページ）
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/covid19-kikokusyasessyokusya.html

基本的な感染防止策を徹底しよう！

- 毎朝の検温
- マスク着用・手洗い・消毒
※屋外で気温や湿度および暑さ指数が高い時は、熱中症等の健康被害の恐れがあるため、マスクを着用しなくてもよい場合もある。そのときは、相手との十分な距離（ソーシャルディスタンス）を保ち、近距離での会話は控える。
- 3密（密集・密閉・密接）の回避
- 換気の実施と適度な湿度を保つ

飲食に関する注意喚起!!

- 適切なアクリル板や換気設備のあるお店で
- 一人で食べる「個食」、黙って食べる「黙食」に協力を
- 会話の時はマスクを着用し「会話」と「食事」を分ける
- 食事前、退店時には手指消毒を
- お店では大声で話さない
- 2時間、4人までを目安に
- 新入生歓迎会やクラブ・サークル等のコンパ参加は自粛する
- 宴会や家族以外のホームパーティーは控える



日常生活での感染防止策

- ① 発症したときのため、自身の健康状態や誰とどこで会ったかを記録する。
- ② 発熱やかぜの症状、体調に違和感がある場合は、外出を控える。
- ③ 感染が流行している地域からの移動、感染が流行している地域への移動は控える。
- ④ 厚生労働省ホームページ等を閲覧し、新型コロナウイルス感染症に対する適切な危機意識をもち、京都および居住地域の感染状況に注意して、感染しない・感染させない行動を心がける。
- ⑤ 免疫力を高めるため「十分な睡眠」「適度な運動」「バランスの取れた食事」を心がける。
- ⑥ 当面の間、原則的に海外渡航は中止する。

3 密（密集・密閉・密接）を回避するために

1. 人との間隔は、できるだけ2 m（最低1 m）空ける。
2. 会話をするときには、可能な限り真正面を避け、大声を出さない。
3. 外出先は、屋内より屋外を選ぶ。
4. 過去にクラスターが発生した施設・場所への外出を控える。

その他

1. 新型コロナウイルス感染者・濃厚接触者・その家族、および、医療従事者・その家族に対して、差別・偏見・誹謗中傷等を禁止する（対面及びSNS上を含む）。
2. 重症化しやすい方に接するときは、最大限に感染させない行動をとる。（高齢者、糖尿病、心不全、呼吸器疾患等の基礎疾患、透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤等の投与を受けている方等）
3. アルバイトは、勤務先の業種別感染防止対策ガイドラインに従う。
※業種別のガイドラインに従っていない店・場所では勤務しない。
4. 下宿している場合は、体調不良時等に備え、イオン飲料や食べやすいものを備蓄しておく。また、下宿先に大勢で集まる、宿泊する等は自粛する。
5. 新型コロナウイルス関連アプリ「COCOA」「こころ」のインストールを推奨する。

「COCOA」 厚生労働省接触確認アプリ ※サイト内にQRコードあり
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html

「こころ」 京都府緊急連絡アプリ ※サイト内にQRコードあり
<https://www.pref.kyoto.jp/kikikanri/coronakinkyurenaku.html>

6. 感染者となった場合は、年代・性別・居住地を公表する。また必要に応じて感染にかかわる重要な行動履歴を公表する場合がある（但し、氏名等個人が特定されるような内容は公表しない）。

大学構内での基本マナー

- ① 入構時に毎回、検温と健康チェックを行なう。37.5℃以上の発熱や咳等の症状がある場合は入構を認めないことがある。また、37℃以上でも保健指導を行う場合がある。なお、検温等に時間がかかる場合があるので、早めに行動すること。
- ② 学内ではマスクを着用する。但し、アレルギー等特別な理由で着用が難しい場合は、ハンカチ等を使い咳エチケットに十分注意する。
- ③ 校舎や教室に入るときは、設置しているアルコール消毒液で手指消毒する。
- ④ できるだけ除菌シートや携帯用消毒液を持参し、共有のもの（例、机や椅子）を触った後等は、触れた部分と自分の手指を拭く等して、積極的にセルフ対策をする。
- ⑤ エレベーター内は3密（密集・密閉・密接）になるため、できるだけ階段を利用する。エレベーター内では静粛を保ち、人との間隔を空ける。
- ⑥ 授業や用事が済み次第、できるだけ速やかに帰宅する。
- ⑦ 鼻水、唾液等が付いたティッシュやマスクを廃棄するときは、ビニール袋に入れて密封して縛る。そのままポイ捨てしないこと。
- ⑧ 当面の間、食事は瑞風館1階の食堂等決められた場所以外は認めない。（教室・学習ステーション・各学科コモンズでの食事（お菓子類も含む）もしばらく禁止）
飲み物は可とするが、マスクを外して飲みながら15分以上ソーシャルディスタンスを取らない状態で話し込まない。
- ⑨ トイレ使用後は、トイレのフタを閉めてから汚物を流し、速やかに石鹸で手洗いする。

クラブ・サークル活動について

- ① 当面の間、許可制とする。活動したいクラブ・サークルは、決められた方法で活動再開の申請をし、一定条件のもと許可された場合のみ活動ができる。（問い合わせ先：学生サポートセンター）
- ② 活動期間中は、申請時に提出した感染防止対策を厳守し、必ず毎回活動前に活動報告書を提出する。
- ③ 新型コロナウイルスの感染状況により、許可しているクラブ・サークルの活動中止を決定することがある。
- ④ ①～③について、オンライン活動の場合はこの限りではない。
- ⑤ 新入生等の勧誘は対面で行わないが、学生中央委員会から各クラブ・サークルの SNS やチラシ等を一覧にし、4月中旬頃を目途に光華 navi にて配信する。

以 上